

タイトル『フタナリお〇ん〇んでメスイキするためにイメトレすることになった。』

サークル エムクラス

○トラック1（プロローグ）

（状況…フタナリ上位の並行世界に転移した翌日の夜、主人公はブラジャーとパンティー、それにボブウィッグにベビードールを着て、自室のベッドに座って藤花のテレパシーの声を待っている。）

こんばんは。クラス担任の三橋^{みつはし}藤花^{とうか}です。

私のテレパシーの声はちゃんと聞こえてるかな？ そう、よかった。フタナリの超能力って、ほんとすごいね。

私と君は、突然こっちの並行世界の自分と入れ替わってしまったわけだけど、こっちの私たち、婚約しているでしょ？

だから私が今日から君に、テレパシーでイメージトレーニングをすることになったの。

…この世界はフタナリ上位世界。男性はフタナリ女性に満足してもらえるようになるために、小さな頃から女の子のように振る舞って女の子マインドを身につけていくの。

君も同じように、フタナリ女性に満足してもらえるような男の子になってもらわ。そのために「自分は女の子」だって女の子マインドイメージトレーニングをする必要があるの。

ところで、この世界の女性はみんなフタナリでしょ？ おちんちん、ついてるわけじゃない？ それもすつごく大っきいのが。

…この世界のカップルの…夜の営みってどうなってると思う？

…：女性が男の子のお尻の穴を犯すの。フタナリおちんちんで。本能のままに激しく腰を動かして、最後は、奥の奥に、濃くって熱いのを、たゞつぷり溢れるほど、射精するらしいわ。

絶頂しながら奥の奥に精液浴びせられるのって、男の子はたまらないらしいわよ。

クスッ。君は女の子みたいにかわいくなれるかしら？

○トラック2（女の子マインドイメージトレーニング1）

（状況…トラック1と同じ。）

超能力者であるフタナリの強い言葉を聞き続けると、男性は徐々にその言葉に支配されていくの。

イメトレ中、君が女の子マインドを身につけられるように、私がテレパシーで君に語りかけるわ。

- 2/52 -

…：君は徐々に私の言葉で、心と体に「女」を浸みつけられていくの。

そうすると、どんな性感が高まって「メスイキ」しやすくなるのよ。クスッ。

え？ 「メスイキ」、わからない？

お尻の穴を犯されるだけで、女の子みたいにイっちゃうことよ。

いきなりメスイキは難しいの。だから、イメトレで徐々に意識を変えていく必要があるわ。

自慰中に、おちんちんをおちんちんとは思わないようになること。

お尻の穴をオマンコだと思えるようになること。

君にとってのセックスは、おちんちんを女の子の人に挿入することではなくて…：フ

タナリおちんちんを挿入してもらうことだって思えるようになること。

こういうことが自然に思えるように女の子マインドを身につけていくの。

メスイキはとっつても気持ちいいらしいわよ。思わず悲鳴を上げちゃうんだって。何度も何度も絶頂して、気絶することもよくあるらしいわ。

君も、「メスイキ」出来るように早く女の子になりなさい。うふふふ。

準備は出来てる？

ウィッグをかぶってベビードールを着てる？

パンティーはちゃんとはいてる？

そう、クスツ。大丈夫みたいね。

さあ、イメージトレーニングを始めましょうか。

ベッドに仰向けになって、目をつむりなさい。

これから、私の言葉で君の心の奥深くに女の子マインドを植え付けていくわ。

君は今から女の子。かわいい女の子に変身していくの。

ゆっくりと深呼吸。

わたしは女の子。

私の言葉が頭の中、胸の奥深くに染みこんでいく。

ゆっくりと深呼吸。

わたしは女の子。

言葉が胸からお腹、下腹部、股間に染みこんでいく。

言葉が足の付け根から太腿^{ふともも}、膝、ふくらはぎ、かかと、足の指先へ染み渡っていく。胸から肩、腕を通じて指先に染み渡っていく。

わたしは女の子。

声に出してみよう。

わたしは女の子、わたしは女の子。

恥ずかしがらないで、声に出して。

安心して。誰も見ていない。誰も聞いていないわ。

わたしは女の子、わたしは女の子。

女の子らしく高い声で。

わたしは女の子、わたしは女の子。

かわいいわよ。もっと女の子になりきってみて。もっと高い、かわいい声出してみて。

わたしは女の子、わたしは女の子。
いいわ、かわいいわよ。

あなたの胸の中に言葉が染みこんでいくようにずっと繰り返すの。

頭を撫でてみましょう。清純な同級生の髪を想像してみてください。艶つやがあつてすべすべしている。シャンプーのいい匂い。あなたの髪もとっても素敵な髪よ。

何度も髪を撫でてみて。

気持ちいいわね、うっとりするでしょう？

女の子らしい清潔でみずみずしい髪。

髪の匂いをかいでみて。いい匂いね。

おでこ、頬を指先でそつと撫でてみて。

クラスの女子のきめの細こまかい肌を想像してみるの。

なめらかで気持ちいいわね。

おでこ、頬をそつと撫でてあげて。気持ちいいわね。

閉じたまぶたをそつと撫でてあげて。

右のまぶた……左のまぶた。

気持ちいい。

クラスメートの女子は長くて綺麗なまつげをしていたでしょう？

あなたのまつげもかわいいわ。

ゆっくり息を吸いながら、鼻から唇まで、指先でそつと撫でてみて。

想像してみてください。清純でかわいい女の子の唇……。触れてみたいわね。

上唇を撫でて。

気持ちいい。みずみずしくって柔らかい。

下唇を撫でてみて。

気持ちいい。とってもなめらかで柔らかい。

あなたの唇、女の子と同じようにかわいいわ、キスしたくなるわよ。

そのまま、ゆっくりと深呼吸しながら、唇から、あご、のどまで、ゆっくり、ゆつくりと撫でてあげて。

クラスの女子の白く、ほっそりとした首筋を思い出してみるの。

気持ちいい、うっとりするでしょう？

あなたのあごも首筋もかわいいわよ。
女子のふくらんだ柔らかいおっぱいを想像するの。

両手の指先で鎖骨の真ん中を触れて。

深く息を吸い込みながら、自分がクラスの女子になったつもりになって、指先をゆっくり、ゆっくりと下ろしていく。あなたの胸も想像の中の女子の胸のように膨らんでいる。

柔らかい。膨らんだおっぱいがある。

おっぱいを手の平でやさしく包んであげて。

気持ちいい。

手の温もりをおっぱいに感じる。気持ちいい。

そのままゆっくりと両手で胸を寄せて、下から持ち上げて、息をゆっくりと吐いてみて。

悩ましい吐息を漏らすのね。かわいいわ。

ゆっくりと呼吸をして。

手の平にかわいい乳首を感じながら、寄せた胸を持ち上げて、おっぱいを揉んで。

そう、気持ちいいわね。

腰をゆっくりと、少しだけの字にグラインドさせてみましょうか。

クスッ、色っぽい吐息が漏れたわよ。

胸をゆっくりとやさしく揉みながら、腰をもじもじとグラインドさせていると、ムズムズしてくるところがあるでしょう？ どこ？

お尻の穴の奥。

ムズムズしているお尻の穴の奥を感じながら、お尻の穴をゆっくりと奥へすぼめるようにして。

あんってかわいい声が出ちゃうでしょう？

ふふっ、かわいいわよ。

両方の乳首に指先でそっと触れてみて。

乳首がすごく感じちゃう。気持ちいい。

どんどんあなたは女の子になっていっているわよ。

腰をいやらしくグラインドさせながら、乳首を指先でくすぐるように転がしてみ
て。

乳首がすごく気持ちいい。

お尻の穴の奥が疼^{うず}いてくる。

お尻の穴をゆつくりとすぼめるようにして、お尻の奥の疼きを感じてみて。それからゆつくりとお尻の力を抜いてあげる。

お尻の奥がとっても気持ちいい。

すごく幸せ。ふわふわしてくる。

ゆつくりとお尻の穴をすぼめてあげて。

お尻の奥が甘く疼いてくる。

乳首がすごく気持ちいい。

お尻の力を抜いて、脱力。

お尻の奥が気持ちいい。

すごく幸せ。頭の中が夢心地。

腰を動かしながら、乳首をつまんで。そのまま円を描いて。

お尻の穴をすぼめて奥を感じながら、腰をグラインド。

気持ちいい。お尻の奥の疼きが強くなる。

片手で乳首をいじりながら、もう片方の手をゆつくりと下ろして。

おへそ、そこからさらに下へ。

いつもエッチな気分になると弄っちゃうものに当たっちゃった？

あんってかわいい声がでちゃった？

パンティーからはみ出てるかもしれない、とってもかわいいもの。硬くなって張りつめてる。触って欲しがってビクンビクンしてる。そこはもうべつとりと、いやらしく濡れているかもしれない。

それは、クリトリス。

女の子がすごく感じちゃう、とっても敏感で、いやらしいところ。

指先をうごかさないとクリトリスに触れたまま、腰をグラインドさせて。

いやらしく。そう、いやらしく。

甘えた声で、「わたしは女の子」と言い続けながら、腰をグラインドさせるの。

甘えた声、高い声よ。

クリトリス、感じちゃう。どんどん濡れてきちゃう。気持ちいいわね。

いやらしい子。うふふっ。

やさしくクリトリスを愛撫してあげて。握らないで、指を少し動かすだけ。

エッチな動画の綺麗な女性のように。指先で円を描くようにやさしく虐めてあげるの。

濡れすぎて、ピチヨピチヨ糸を引いちゃう。

お尻の穴を奥の方へすぼめてながら、クリトリスをかわいがってあげるのよ。気持ちよすぎて、泣いちゃいそうになる。

いいのよ、眉をハの字にひそめながら泣いちゃっても。

「わたしは女の子」と言い続けるの。

どんどん女の子マインドがあなたの心に刻みつけられていく。

乳首を弄っていた指をくすぐるようにフェザータッチで胸から脇腹へ、太腿へと移動させて。

ゾクゾクする？ 気持ちいいわね。

内腿うちももをいやらしく撫でてみて。

女の子のあなたが、私に痴漢されてるって想像するの。下の方から徐々に脚の付け根にむけて、ねっとりといやらしく。

下半身がゾクゾクしちゃう。

痴漢されて感じちゃう。恥ずかしくっていやなのに、とっても感じちゃう。

クリトリスがジンジンしちゃう。

クリトリスを痴漢にイタズラされちゃう。

ベトベトに濡らしてるじゃないのって痴漢に責められちゃう。

クリトリスがとっても気持ちいい。

物欲しそうに腰をいやらしくグラインドさせてるかしら？

自分で自分を虐めるようにじらしてあげるのよ。虐められて感じちゃうエッチな女の子になるの。

内腿を触っている痴漢の指が、パンティーラインをゆっくりとなぞってくる。

恥ずかしい声を漏らしちゃう。

女の子みたいに、「いや、やめて」。否定の言葉を言ってみて。

クリトリスとお尻の奥が甘く疼いちゃう。

クリトリスとお尻の奥がとつても、とつても甘く疼いちゃう。

ベビードールをお腹までめくり上げてみましようか。

痴漢の私がゆっくり、ゆっくりとベビードールの裾をめくり上げていく。

スカートをめくり上げられてみたいで、とつても恥ずかしい。

ゆっくり、とつてもゆっくり。視線で犯されているわよ。

とっても恥ずかしい。

徐々^{ふともも}に太腿の上の方まで見えてくる。

恥ずかしい。ゆっくり、とってもゆっくり、裾をめくり上げていく。

もうすぐ、パンティーが見られちゃう。

ベビードールの裾がとうとう脚の付け根までめくり上げられる。

かわいい、とってもかわいいパンティーが見えちゃう。

無理矢理、痴漢にゆっくりと脚を開かされてしまう。

視線を股間に感じるような気がしてとっても恥ずかしい。

でも、駄目。よく見えるように、大きく脚を開かされちゃう。

パンティーにおおわれた股間が丸見えになっちゃうわね。とっても、とっても恥ずかしい。

でも大丈夫。あなただけの秘密。それに恥ずかしいのってとっても興奮するでしょう？

あらあら、なんて恥ずかしい格好してるのかしら。いやらしい。

クリトリス、すごく気持ちいい。お尻の奥が甘く、甘く疼いてくる。

もっと大胆にしてみましようか。恥ずかしくって顔をそらしちゃうような、とっても恥ずかしくて興奮しちゃうようなこと。

私にいやらしいところを見られてるって思いながら腰を浮かすのよ。そのまま挑発するようにいやらしく腰をくねらせて。

恥ずかしいクリトリスとお尻の穴を見せびらかすように腰をくねらせるの。

恥ずかしいところを見てくださって思いながら、いやらしく、とってもいやらしく腰をくねらすの。

恥ずかしすぎて、ドキドキしちゃう？

でも、本当に見られてるって思いながら腰をくねらせるのよ。

とってもとっても恥ずかしい。恥ずかしすぎて顔が火照^{ほて}っちゃう。

横向きになって、クリトリスを弄っていない方の手で、お尻を撫で回しなさい。痴漢に触られてるように。指先でいやらしく撫で回すの。

つめ先でゆっくりと円を描くように。気持ちいいところを探しながらゆっくりと。少しずつお尻の谷間に近づけながらお尻を撫で回して。

お尻の穴がひとりでにヒクついちゃう。

お尻の穴の奥が疼いちゃう。

あなたのとっても気持ちいいところ。

お尻をすぼめて気持ちいいところを感じてみて。

そこ。そこが気持ちいい。

とっても恥ずかしい、絶対に誰にも見せられない、とってもとっても恥ずかしいことをしてみましようか。

お尻の穴。

指先をお尻の谷間にそって動かして。

とっても感じちゃうお尻の穴に、そっと触れてみるの。

あんっ。

気持ちいい。思わず、あんって声が出ちゃう。

そこはあなたのオマンコ。性感帯。とってもエッチで、とくっても気持ちいいところ。

指先でオマンコの入り口に触れたまま、オマンコを内側へゆつくりとすぼめて。

オマンコの中、気持ちいい。

ゆつくりと息を吸いながら、オマンコの入り口を内側へすぼめて。

オマンコ、とっても気持ちいい。

ゆつくりと息を吐きながら、オマンコから力を抜いて。

オマンコの中から、とっても幸せな気分がしてくる。

幸せでふわふわしてくる。

オマンコの存在を感じながら、女の子のようにクリトリスをかわいがって。

そう、そうよ。とってもかわいいわよ。

うふふふっ。クリトリスとオマンコ、そんなに気持ちいいんだ。

すっかり女の子ね。

気持ちよさそうな声あげちゃって。

イキそう？

そう、イキそうなの。

クリトリスとオマンコ、両方で気持ちよくなつてイクのよ。

ほくら、ちゃんと女の子らしく、「イクウツ」言いながらイキなさい。

カウントダウンしてあげるわ。ゼロでイキなさいね。うふふ。

十。私は女の子。女々しくつて、とっても甘えた喘ぎ声を出します。

九。私は女の子。女の子になりきつて腰をくねらせます。

八。私は女の子。かわいいクリトリス弄りを見せびらかします。

七。私は女の子。はしたないオマンコ弄りを見せびらかします。

六。私は女の子。クリトリスは最後まで、女の子らしく指先でコリコリ弄ります。

五。私は女の子。オマンコの入り口を指で触りながら、フタナリおちんちんを想像します。

四。私は女の子。藤花先生のフタナリおちんちにキスすることを想像します。

三。私は女の子。藤花先生のフタナリおちんちんを舐め回すことを想像します。

二。私は女の子。藤花先生のフタナリおちんちんをお口に咥くわえることを想像します。

一。私は女の子。藤花先生のフタナリおちんちんをオマンコに挿入いれられることを想像します。

〇。私は女の子。藤花先生のフタナリおちんちんでオマンコの奥の奥を突かれちゃうつ。

フタナリオちん欲しいっ、フタナリオちん欲しいっ。オマンコ、イクっ、オマンコ、イクっ、イクっ、イクっ、イクっ、イクううっ。

うふふっ、クリトリスとオマンコ、とっても気持ちいいね。

ほら、白いおしっこ、いっぱい射精^だしなさい。クリちゃん、元気よく射精^だしてる？
けなげね。ふふっ。

ちゃんとオマンコとクリトリス、両方で気持ちよくなってイケたかしら？

…そう、いい子ね。

このイメトレを繰り返して、女の子マインドを身につけていきましようね。
それじゃあ、おやすみなさい。明日、学園で君に会うのが楽しみ。

恥ずかしい声を聞かれた君は、どんな顔してるのかしら。クスッ。

○トラック3（学園での出来事1）

（状況…授業を終えた後の休み時間。主人公はボブウィッグにセーラー服、エッチなパンティーを着用）

あ、休み時間中に申し訳ないんだけど授業の用意、少し手伝ってもらえないかしら。ほら、突然この世界に転移してきたでしょ？ 授業内容が違ってバタバタしてるのよ。

ねえ、君、朝からずっと目を伏せてるけど、昨日の夜のイメトレ、まだ恥ずかしいの？

ん？ 授業の用意なのに、どうしてトイレなんかに来てきたのかって？

キスするためよっ。これも授業の用意。ムラムラを解消しないと。

ぶちゅゝつ。舌出して……じゅるっ。ぶちゅっ。ちゅっ。ちゅっ。

ん？ ファーストキスだったの？ うれしい。いきなり激しくしちゃってごめんね。ちゅっ、じゅるるるるっ、じゅるっ、ぶちゅゝつ。じゅるじゅるじゅるじゅる、ぶちゅゝつ。……君、セーラー服似合ってる。ボブウィッグも。

耳、かわいいわ、舐めちゃおうかな。

ん、チュッ、れろっれろっれろっ、授業中、私の股間をチラチラ盗み見してたでしょ？ んんんっ、んちゅっ、んちゅっ、ちゅゝつ。勃起させないようにするの大変だったんだから。じゅるっ、じゅるっ、じゅるっ、じゅるっ。

ちゅゝつ。ちゅゝつ。ぶちゅゝつ。じゅるるるるるっ……はぁ……はぁ……。

……君のお母様……まだ清い交際を私たちに望まれているのよね。だからイメトレも直接会えずにテレパシーなのよ。

……内緒にできる？

はぁ……君のおちんちん……クリトリスはどうなってるの？

どれどれ……。ふふっ、固い。ビクッビクッて、震えてる。うふっ。

先っちょはどうなってるの、ん？

あらあら、ビショ濡れじゃない。

これは何？ ほら、見せてあげる。君の恥ずかしい愛液、私の指にいっぱいいてるでしょ？

いけない子ね。いつから濡らしてるの？

昨日の夜からずっとなんじゃない？ 朝ご飯中も登校中も授業中もずっと女装で興奮してたんでしょ？ パンティーのスベスベした生地が感じちゃう所に当たって気持ちいいんでしょ？ 恥ずかしいクリトリスをパンティーに押し込んで、締め付けられて興奮してるのね？ そうでしょう？
んふふ、全部わかってるのよ。

どんなパンティーはいてるの。見せて。

いやだ、何てエッチなパンティーをはいてるのよ。うふふ。

イメトレ中の君にはあまりよくないことなんだけど……ちよつとぐらい、いいわよね。

パンティー、ずらすわよ。

うふふつ、出てきた出てきた。元気元気。はあ……。

小っちゃな包茎おちんちん、じゃなくてクリトリス……。ピクピク震えてる。かわい……。

スカートの裾、自分で持つてなさい。

すゝっ……はあ……。この小っちゃいの、いい匂い。

あ、もう、クリトリス、じつとさせてなさい。クスッ。匂い、嗅ぎにくいじゃないの。

ん？ 誰かにクリトリス見られるの初めて？ 私の顔が近すぎて、クリトリスが当たりそう？

そうよね、どう考えても、君って童貞くんだものね。うふふつ、でも、クリトリスが私の顔に当たったら、お仕置きよ。

こっちのフタナリ上位世界では男性を騷^しけるのは「フタナリの義務」なんだから。ほら、クリトリス、そのまま動かさないでジツとさせてなさい。そう、ジツと。

すゝっ……はあ……臭^{くさ}い……。すゝっ……はあ……臭^{くさ}い……。

すゝっ……はあ……臭^{くさ}いけど、ほんと癖になる。すゝっ……はあ……。

……そうだ、君のクリトリスの皮をむいてあげる。

ん？ むいたことないの？ そうなんだ、うふふつ。大丈夫、痛くないわよ。ちよつとむくだけ。

こら、逃げないの。クスッ、お汁^{しる}でヌルヌルして、つまみにくい。

気持ちよさそうな声あげて。クスッ、皮をつまんで引っ張ってるだけよ？

ほくら、むいていくわよ……うふつ、亀頭の割れ目が出てきた。初心^{うぶ}なピンク色。ん？ 痛い？ 皮が裂けちゃう？

大丈夫、大丈夫よ。ほくら、かわいい亀頭がちよつとずつ出てきてるわよ。

どれどれ、どんな匂いをするのかな。

すっつ……はあ……。ん、いい匂い。

ぼくうつ、もうちよつと頑張りまちようね。皮を最後までむいちゃいまちゅからね。痛い痛いね。もうちよつとでちゅからね。

ん？ ちよつとだけって言った？ ママ、そんなこと言ったかなあ？

はい、よちよち。ゆっくくりむきむきしてあげまちゅからね。パンティーから飛び出てる、小っちゃい赤ちゃんおちんちんの皮、むきむきしましょうね。

あはっ、んふふふ。出てきまちたね。白い恥垢^{ちこう}まみれのお顔が見えてきまちたよ。臭^{くさ}い臭^{くさ}いでちゅね。

むきむき。ほくら、お皮、むきむき。そろそろお顔全部出てきそうでちゅね。大丈夫、大丈夫。はい、むきむき。おちんちんのお皮むきむき。ほくら。

あはっ、うふふふ。おちんちん、お顔全部見せてくれまちたね。いい子でちゅね。

痛いの？ 痛い痛いでちゅね。ぼくちゃんはいらいでちゅね。いい子、いい子。

すごいでちゅね。生まれてから初めてお顔をママに見せてくれたんでちゅね。お利口さんでちゅね。

すっつ……はあ……。すっごい。白い恥垢まみれ。これが初物なのね……。すっつ……はあ……。すっつ……はあ……。癖になる。すっごい匂い。すっつ……はあ……。すっつ……はあ……。すっつ……はあ……。すっつ……はあ……。

……指でちよつと触るわよ。ん？ 痛い？ 触れただけけど……。そうね、ずつと皮の中で守られて、初めて触れたんだものね。

うふふ、やさしくしかわいがってあげる。

ほら、唾液をたぐっぷり、おちんちに垂らして……。クスッ、いやらしい？
ねえ、どうしてほしい？

ん？ お手^て々でシコシコしてほしいの？ うふふつ。
ほんとはダメなのよ、シコシコするのは。

……こ、れ、は、おちんちんじゃなくて、クリトリス、なんだから。

……お亀さん、君のお汁^{しる}と私の唾液でベトベトだけど……。どう？ 指で触れると痛い？

そう、痛いんだ。クスッ。また皮を全部かぶせてシコシコしてあげる。

包茎くんなら、シコシコはこんな感じでちゅかく？

軽くちよちよこっってお手々を動かして……。亀頭の先端がちよこつと見えるぐら
いまで皮を引っ張って……。元に戻して……。

こんなのがいいんでちゅねく、うふふ。かわいいく。

クリトリスちゃんは、クスッ、小くっちやいから、指先でつまんでるだけだし、
ほんとに年下の子に「いたずらしてる」って感じ。

ちゅつ。ねえ、どうなの？ ちゅつちゅつ。んふつ、ちゅつちゅつちゅつ、ん
ん……。ぶちゅつ……。んふつ、年上の先生に、レロレロレロ、レロくッ、イタズラ
されて？

そう、うれしいの。

はあ……。いやらしい子……。ちゅつ、レロレロレロレロ……。はあ……。エッチなパン
ティーはいて……。ウィッグかぶって、セーラー服着て……。んちゅつ……。元の世界
でも女装してみたかったんでしょう？

クスッ……。わかってるのよ……。ジュルジュルジュルッ……。そんな妄想して、オナ
ニーしてたんでしょう？ ぜくんぶ、超能力でわかってるんだから……。ほんとに
淫^しらないけない子ね……。

んっ……。はあ……。切羽詰まったかわいい声あげて……。射^で精^でそうなの？
さつきシコシコ始めたばかりなのに。

ほんとにもうイクのく？ ほんとにく？

もうちょつと、かわいい声、聞いていたかったんだけどなあ。

もう、ほんとに我慢出来ないの？

クスッ。早漏さん。

しょうがない子ね。

「藤花先生、あたし、もう白いオシッコ、我慢出来ないの。許して〜」
って言いなさい。女の子らしく言えたら、射精^ださせてあげる。

ほら、さん、はい。

うふふふっ。お利口さん。よく出来ました。かわいかったわ、クスッ。許してあげる。

でもまた勢いよく射精^だしちゃうんでしょ？ それじゃあ女の子のマイナンドが薄れちゃうじゃない？

だ・か・ら、その分、女の子らしく^{からだ}身をよじって、膝を閉じて内股になって射精^だすの。女の子になりきって、出来る限り高い声でイクって悲鳴を上げるのよ。

ほら、私の手の中に、好きなだけ射精^だしなさい。

これから射精^だし終わるまで、耳舐めしててあげる。すつごく好きみたいだから。クスッ。

チュッ、チュッ、レロレロレロレロ、ジュルジュルッ、ジュルジュルッ、んっ……ハムハムッ、はあ……ジュルジュルッ、ジュルジュルッ、んっ……レロレロレロレロ、レロレロレロレロ、レロレロレロレロ、チュッ、チュッ。

あはっ、んふふふ。女の子になりきってイクの気持ちいいでしょ？

^{からだ}身をクネクネ、女の子になりきってて。かわいかったわ。イクウって声もね。クスッ。

自然にいつもそんな風にイけるように頑張りましょうね。んふふっ。

でも、勢いよく射精^だしすぎよ。お淑やかにしなきゃダメって言うてるのに。

手で受け止めきれなかったじゃない。クスッ。

お味の方は……。

ジュルルルルッ。すごい、とろっとろ。ジュルッ、ジュルッ、ジュルッ、ジュルッ、ジュルッ。

はぁ……こんなに濃くって美味しいの初めて。

レロッ。レロッ。レロッ。チュッ、チュッ、チュッ、チュッ。

君の精液、全部私に頂戴。これから許可なく勝手に射精だすのは禁止よ。ウソついても、超能力ですぐわかつちゃうわよ？ いい？

まったく、なんていやらしいおちんちん、じゃなくてクリトリスしてるのよ。

……皮むいちゃうわよ。

痛い？ クスッ。我慢なさい。

すっつ……はぁ……。すごい匂い……。精液と恥垢ちこうの匂いが混ざって……すっごくエッチ。

今度はお口でしてあげる。

君の小っちゃい人には、ちよつと刺激が強すぎるかもしれないけど。クスッ。

チュッ。

……すごい。はぁ……舌が痺れちゃうそうなほど、濃厚。

チュッ、チュッ、んふっ、チュッ、チュッ、ブチュッ……ブチュッ……んんっ……ブチュッ。

レロッッ、レロッッ、レロッッ、んふ、すっごい味……。生まれてからずっと溜まってた恥垢すごい……。んふ、レロッッ、レロッッ、レロッッ、レロッッ。

んふ、チュッ、チュッ、んんっ、チュッ、チュッ、チュッ。ジュルジュルジュルッ、ジュルジュルジュルッ、ジュルジュルジュルッ、ジュルジュルジュルッ、ジュルジュルジュルッ。

おちんちん、全部食べちゃうかな。

はぁぁ……んんん……。

ジュルルッ、ジュルルッ、ジュルルッ、ジュルルッ。

ん？ 射精でちやいそうなの？ もうちよつと待って……。

ジュールッ……。ジュールッ……。ジュールッ……。ジュールッ。
もう無理？ あっ！

んんっ、ごふっ、んふっ、んんっ、んくっ、ごくっ、ごくっ、んんっ、ごくっ、ごくっ……。チュルルッ。チュッ……。チュパッ。

もう。もうちよっとおしやぶりしていたかったから、まだダメって言ったのに。
暴発させちゃって。クスッ。
いけない、休み時間、終わっちゃった……。授業に行かないと。

○トラック4（学園での出来事2）

（状況…トラック3の続き）

チュッ、やっぱり途中でやめるなんて無理……。はぁ……。ブチュッ、ジュルッ、ンチュッ、ンチュッ……。テレパシーで……。ンチュッ、学級委員長に、ジュルッ、自習しておくように、ジュルッ、今、伝えてるから。ちよつとだけ、ね？

だって、これ、見て。

スカートにこんな大きなテント張って、授業なんて出来ないでしょ？

……私の勃起したフタナリオちんちん、すごいでしょう？ 君のかわいいクリトリスの何倍あるのかしら？

ほら、触ってみて。

怖がらないの。ほら、手を置いて。

離さずにジッと、触ってるのよ。

んっ、そう……。そうよ。いい子ね。

挿んでご覧なさい。

……。んふっ、そうよ、そう。太いでしょう？ 撫でてみて。

んっ……いいわ、そうよ。

はぁ……痴漢して少女に無理矢理触らせてるみたい。すぐいけないうとしてる。

匂いを……嗅いでみて。

すっって鼻から大きく匂いを吸い込むの。

ほら、怖がらないで、顔を近づけて。

いいから、ほくら。そうよ……。息を止めてないで、鼻から息を吸うの、ほら。

そうよ……はぁ……はぁ……。

どう？ 私の匂い。すごいでしょ？ ふふっ、驚いた？

フタナリオちんちんの匂いはね、男性にとってたまらない媚薬効果があるらしいの。

ほら、すっっ、はぁっっ。すっっ、はぁっっ。

どう？ 君のかわいいクリトリスにビンビンきた？ オマンコ、ジンジンしてきた？

たまらないでしょう。癖になってきちゃうんじゃない？

クスッ、お尻をもじもじさせてる。

……私のおちんちんに頬ずりしてみる？

こっちの男の子はみんなそうしてるそうよ。女の子になりきってフタナリオちんちんに、「大好き」って頬ずりして甘えてるんだって。

恥ずかしがらなくていいの。こっちの世界では、普通のことなんだから。

ね？ ほくら。

どうしても恥ずかしくて出来ない？

大丈夫、恥ずかしくないわ。ほら、顔をフタナリオちんちんにスッリ、スッリ。うふふ。

んっ……そうよ……いい子ね。

ねえ、イメトレみたいに「フタナリオちんちん大好き」って言うてみて。

大丈夫、恥ずかしくないから。言えるでしょ、ね？

ほら、さん、はい。

うふふ。いい子ね。

ほくら、フタナリオちんちに、お顔、スリスリ。

「フタナリオちんちん大好き」

思うがまま、好きなだけ頬ずりしてもいいのよ。

「フタナリオちんちんだうい好き」

はあ……いいわ。私のおちんちん、熱いでしょう？

この熱いのを、そのうち……君のお尻の穴、オマンコに……はあ……挿入れるのよ？

そんなの無理？ 大きすぎる？ クスッ。

いいえ、挿入れるわ。

今、オマンコに挿入されてるところを想像して……興奮したでしょう？

いい子ね……んっ……お尻の穴を性器だって……意識出来てきているみたいね。

否定しても無駄よ。クスッ。

挿入れるって言った瞬間……君、ちよっとお尻を突き出してクイって……捻つてたもの。女の子マインドが身についてきているのね。

私ね、いきなりフタナリになって……おちんちん生えちやって……少し戸惑ってるの。

……性衝動が強くなっちゃって、性格まで影響されてるような感じで……。

君のこと見てたら、おちんちんが……うっ、疼いて……カッカッて熱くなって……

……いじめたくなっちゃうの。

……私のスカートをズリあげて、フタナリオちんちんを取り出して。

大丈夫、怖くないわ。何もしないから。約束するわ。

うふふ、どう？ わたしのおちんちん。大きくて、ゴツゴツしてて遅いでしょう？

クスッ。何、腰ひねってるの？

…：亀頭の先端にキス、しなさい。

何も言っていないって言った？

クスッ。私は何もしないわよ？ 君がするの。

ほら、お顔、じっとしてなさい。

唇、突きだして。じっとして…。

この先の割れてるところにキスするの…。

んっ、あはあ…：唇柔らかい。

うふっ、君も興奮してるじゃない。いい表情してる。

クスッ。私のおちんちに惚れちゃったんじゃない？ うっとりしちゃって。

舌をベロツと出して。もっと。…：そうよ。

私が君のお顔を動かしてやり方教えてあげるから…。

こうやって…：んっ…：はあ…：根元から亀頭まで舐め上げるの。

同じようにやってみなさい。ゆっくりね。君の舌をじっくり感じさせてちょうだい。

はあ…：舌、ねっとりしてる。

想像よりも、すごくいい…。いいわよ、上手…：そ、そう、そこよ、あつ、裏筋…：んんっ…。

はあ…：何度も往復させて…：そうよ…：私の我慢汁を舐め取りながら…。おいしいでしょ？ その我慢汁にも媚薬効果があつて、オスのオマンコを燃え上がらせるらしいわよ。

んっ…：君も私のおちんちんっ舐めながら…：自分のクリトリス、しごいていいのよ？

はあ、したいんでしょう？ …：君のクリトリス、さつきからずっと、ピンクピクン…：触って欲しそうにしてるわよ。

…：恥ずかしくって出来ない？ …：すっごく恥ずかしいわよね。

……元の世界なら男の子が……おちんちんおしゃぶりしてもらう……のが普通の
のに……反対に自分が……おちんちんおしゃぶりして……それをオカズに……ん
っ……オナニーするんだもの。

でも……とつても気持ちいいわよ、おしゃぶりしながらのオナニー。

んっ……死ぬほど恥ずかしいかもしれないけどね。クスッ。

ふっ、あはっ、しごき始めた。んふっ。

フタナリおちんちん……舐め舐めしながら……はぁ……小っちゃなかわいいおち
んちんクリトリス……しごき始めまちたね。

恥ずかしいね？ はぁ……でも恥ずかしいこと言われても……もうやめられな
い……でちゅよね？

ほくら、シコシコ。

はぁ……フタナリおちんちん舐めながら……シコシコ。

フタナリおちんちん舐めながら……シコシコ。

シコシコ、気持ちいいね。

はぁ……はぁ……お口、あくんって開きましようね。

はぁ……ほくら、あくん。フタナリおちんちん……お口に入れてもらいましよう
ね。

もっとお口を開いて……。い、入れるわよ……。

んっ……んはぁ……お口の中、あったかい……唾液がいっぱい。

私のおちんちん……おしゃぶりしたかったんでしょ？ 物欲しそうな顔してたも
の。

んっ……はぁ……我慢出来ないじゃない……ほんとにいやらしい子……なんだか
ら。

はぁ……大っきいから……啜えにくいでしょうけど……歯を当てちゃダメよ。

……顔を前後に……動かして。

エッチな動画で……女の人がおしゃぶりしてるの……見たことあるでしょ？ ん
っ……同じようにするのよ。

あっ……すごいっ……いいわよ……。

んっ……情熱的なね……んっ……んっ……私のおちんちん……そんなに……んっ……おいしいんだ。

でも……いいのかしら？ 君の口の中に……射精すわよ？

……濃い……たつぷり……。フタナリのザーメンはすっごく濃いんだから。……いいの？

そうやって……おしゃぶりするのって……んっ……口に射精してくださいって……おねだりしてるの……同じなのよ？

……んっ……こんなこと聞いてもやめられないみたいね……クスッ、おしゃぶりしながら、オナニーするの……そんなに気持ちいいんだ？ うふふっ。

……ほら……君も……んっ……あっ……早漏クリトリス……もつと速くしごいて……んっ……いいのよ……もつといやらしくて恥ずかしい姿に……なれるんでは？

まだ恥ずかしい？ 私に本気のオナニー姿……見られるの。

素直になれるように……私がお手伝いしてあげる……。

私のおちんちんを……君のオマンコに挿入してもらったら……どんなに気持ちいいんだろうって……具体的に想像してみて。

大きさ……形……熱さ。

大きすぎて……なかなか入らない……んんっ……でも、全部入った時の存在感……きつとすごいわよ……。んんっ……入っているだけで……気持ちいいところが圧迫されて……頭の中は幸せで一杯になって……。

ああ……私も君の中に挿入れるのを……想像しちゃって……も、もうすぐイっちゃいそう……

君は、私のおちんちんの……大きなカリで……オマンコの気持ちいいところを……

……ゴリゴリ削られて……悲鳴を押さえられない……。

熱のこもった竿で……オマンコの中を火照らせられて……激しく抜き差しされる度に……^{からだ}全体が燃え上がっちゃう。

そして、最後には……奥の奥に……ドロッドロの熱い精液を……激しく浴びせら

れるの。

はぁ……して欲しいでしょう？

んんっ……聞こえてきてるわよ、君の心の声。

……おちんちん、欲しいって。

はぁ……私、くっ……もう、イッちやいそう……。

い、一緒に、イクわよ……。

くっ……いいわね？

君も一緒にっ！

あぁっ、イ、イクッ。

お口に射精すわよっ、イ、イクッ、イクウッ！

あぁッ……んふうッ……。強く吸って。そう、んふう、吸うのよ。くっ……こぼしちやダメ。飲んで。んんっ……そう、こぼさずに……。ふふっ、君……私の精液飲みながら……射精してるのね……。なんていやらしい子なの……。んっ……はぁ……んっ……ん……ふう……。

ふふっ……床にいっぱい君のザーメン……溜まってる。すごい量。

射精すぎて、タマタマからっからになったのかな？ おちんちん、元気なくなってるね、クスッ。

私のおちんちんおしゃぶりしながらしごくの、そんなに気持ちよかったんだ。うふふ。

ほら、精液まみれの私のおちんちん、きれいに舐めて掃除しなさい。

……そうよ、いい子ね。んっ、ちゃんと残ってる精液を吸い取って、亀頭や竿に丁寧な舌を這わせて……。

そう、丁寧に、隅々まで……。ありがとうございましたって心を込めてね……。うん、綺麗になったわ。いい子、いい子。うふふ。

あ、そうだ。いい子の君にね、プレゼントがあるの。おちんちんにつける金属のアクセサリー。

かわいいでしょ？

つけてあげる。いやがらないの。

じっとして……。いやならすぐ外してあげるから、ね？

うふふふつ。かわいいかもつ。はい、装着完了。よく似合ってるわよ、貞操帯。

かわいいわ。

あ、外そうとしても無駄よ。フタナリの超能力でしか外せないの、それ。

ん？ 外して？

ダメ。

嘘つき？

この世界はフタナリ上位世界。婚約者でフタナリの私の意思が何よりも尊重されるのよ？ そうね、いい子にしてたら外してあげる。

でもちよつとうれしいんでしょ？ わかってるのよ。クスッ。

おちんちんを完全に覆ってるから今までのように、シコシコして射精出来なくなるけど、頑張つて。

本当につらいらしいわよ、貞操帯をつけるのって。大きさも小さめだからちゃん

と勃起出来ないし。クスッ。

おちんちん、とってもかわいそう。うふふふつ。

でも、女の子マインドを身につけるためにはね、とつても役に立つのよ、我慢しないとね。クスッ。

○トラック5（イメトレ前の会話）

（状況…主人公は浣腸でお尻を綺麗にして、ブラジャーとパンティー、それにウイッグを着用し、貞操帯をつけられた状態で自室のベッドに横たわっている。近くにはローションとデイルド、それにエネマグラがある）

こんばんは。イメトレの時間よ。いい子にしてた？

ん？ 明日学園で貞操帯を外して欲しい？ もう無理、限界？

クスッ、何、そんなに必死になって。

ごめんなさいね、つらかったわよね、クスッ。この数日、貞操帯をつけたまま放置してたものね。イメトレもしてあげられなかったし。

でも、ダメ。

やっぱり、貞操帯をつけられてると、一日中発情して射精の事しか考えられなくなつて、頭がおかしくなりそうになつてた？

「おちんちんシコシコして射精できないよ〜」て、泣いてたのかな？

かわいいそうな、おちんちん。

……でも、そのかわりに……乳首や、お尻の穴……。

とつても、疼いてるでしょ？

発情した^{からだ}軀を持てあまして、いやらしいイメージトレーニングを、自主練してたんじゃない？

- 26/52 -

貞操帯で無理矢理、男性機能を奪われて……、お尻の穴を女性器に見立てて弄つてると、なんだか女々しくなつて泣きたくなつてきちゃうんでしょ？

でも、私のおちんちんの匂い、形、大きさ、それに、濃い精液が勝手に頭に浮かんできて、どうしようもなく興奮しちゃうんだよね？

お尻の穴をいじつてると、すっごく気持ちいいんだよね？

わかってるわよ。

ウソついてもダメよ、全部わかってるわ。クスッ。あはっ、んふふふっ。

ん？ 貞操帯、どうしても外して欲しいの？

いい子にしてたら、貞操帯、外して上げてでもいいわよ。

ええ、ほんと。クスッ。

だから、貞操帯をつけたまま、イメージトレーニング頑張りなさいね。

では、これからイメージトレーニングを始めるけど、前もって言うておいたよう

に準備は出来てる？

クスッ、ブラジャーとパンティー、それにウィッグは身につけてる？

貞操帯をすぐにも外して欲しいからって、パンティーを脱いでちゃダメよ？

お尻の中をお浣腸して綺麗にした？ 爪はきちんと切った？

ローションとデイルド、それにエネマグラは近くに置いてあるかしら。

…そう、クスッ。準備出来てるの。うふっ、いい子ね。

○トラック6（女の子マインドイメージトレーニング2）

（状況…トラック5の続き）

さあ、イメージトレーニングを始めるわよ。

ベッドに仰向けになって、目をつむって。

君の心の奥深くに女の子マインドを植え付けていくわよ。

わたしは女の子。

ゆっくりと深呼吸。

言葉が胸の奥深くに染みこんでいく。

わたしは女の子。

ゆっくりと深呼吸。

言葉が胸からお腹、下腹部、股間に染みこんでいく。

言葉が足の付け根から太腿、膝、ふくらはぎ、かかと、足の指先へ染み渡っていく。胸から肩、腕を通して指先に染み渡っていく。

わたしは女の子。

声に出しましょう。

わたしは女の子、わたしは女の子。

そう、かわいいわよ。

わたしは女の子、わたしは女の子。

とってもかわいいわ。女の子になりきってもっと高い、かわいい声出してみて。

わたしは女の子、わたしは女の子。

いいわ、とってもかわいい。

あなたの胸の中に言葉が染みこんでいくようにずっと繰り返すの。

さあ、女の子になった切ないからだ軀を慰めてあげましょうね。

かわいいブラジャーの上から胸を揉んで。

気分を出して、ゆつくりと下から持ち上げて寄せて、うっとりとした声をあげましょう。

おっぱい、とっても気持ちいい。

わたしは女の子。ブラジャーの上から胸を揉んでオナニーする女の子。

ゆつくりとおっぱいを揉んでいると、とっても気持ちいい。

幸福感でいっぱい。

おっぱいを揉んであげましょう。

ふわふわした気分になってくる。

おっぱいを揉んでいると、ブラジャーの中の敏感な小さな突起が気になってくる。

ブラジャーの中に手を入れてみましょう。

さあ、敏感で弱い乳首に触れてみて。

あんっ、声が出ちゃう。

とっても感じやすい、とっても弱い、いやらしい乳首。

ツンツンになって、触って欲しがっているかわいい乳首。

指でやさしく摘まんであげましょう。

あんっ。

エッチな声が出ちゃう。

いいのよ、もっとエッチな声を出しても。

指先を口に含んでみて。

とってもエッチな気分になってくる。

お口に入れてると、いやらしく舐め回したくなってくる。チュウチュウ吸いたくなってくる。

指にいっぱい恥ずかしい唾液をつけたら、そっと乳首に触れてみましょう。

あんっ。

また、恥ずかしい声が出ちゃう。

そのまま、乳首に唾液を塗りつけながら、やさしく転がしてあげましょう。

すごく気持ちいい。

乳首を転がしながら、反対側の指を唇に当ててみましょう。

何だかとってもお口の中が寂しくなってくる。

唾液が溜まって、舌が寂しくなってくる。

唇を舌を出して舐めてみて。

口の中がすごく寂しい。いやらしい気分になってくる。

初めて舐めたフタナリオちんちんが頭に浮かんでくる。

口を開けて、フタナリオちんちんを舐めてるつもりで、舌で動かしてみたいやらしい気持ちちがどんどん高まってくる。

デイルドを手に取りましょう。

それはフタナリオちんちん。

頬ずりして思いを確かめてみて。

フタナリオちんちん、大好き。

亀頭の先端にそっと唇を当てましょう。

とっても幸せ。

大胆にキスしてみましょう。

とってもいやらしい気分になってくる。舐め回してみたいくなる。

舐めさせられた時のことを思い出して。

根元から先端までねつとりと舐め上げてみましょう。

とってもおいしい。

裏筋にキスしてあげましょう。

フタナリオちんちんがとっても喜んでる。

裏筋をペロペロしてあげましょう。

フタナリオちんちんがとっても喜んでる。

フタナリオちんちんを口に含んでみましょう。

大きなおちんちん。ゴツゴツしたおちんちん。

とっても遅しい。すがりたくなってくる。

腕と頭を動かして、フタナリオちんちんをお口でしごいてあげましょう。

夢中になっちゃう。とってもおいしい。

フェラチオしながら、乳首をコリコリ弄りましょう。

とってもいやらしい気分になってくる。

フタナリおちんちんにもっと吸い付いて、ジュルジュルいやらしい音をたてましょう。

とってもおいしい。腰がムズムズしてきちゃう。

ムズムズにまかせて、腰を振りましょう。

とってもエッチな気分で腰をくねらせましょう。

尻の穴がどんどんお疼いてくる。

そこはオマンコ。あなたの性器。

フタナリおちんちんを迎え入れるところ。

デイルドをしゃぶっていると、とってもオマンコ、切なくなってくる。

オマンコに挿^い入れて欲しくなってくる。

パンティーをはいている下半身を見てみて。

かわいいパンティー。よく似合ってる。パンティーをはいてる女の子。

私は女の子。

勃起したおちんちんは存在していません。

パンティーを脱いで確認してみて。

エッチな気分なのに勃起おちんちんはありません。

わたしは女の子。おちんちんはついてません。

わたしは女の子。オマンコがついてます。

オマンコがどこにあるのかわかっています。

ローションを手につけて、オマンコの入り口を触りましょう。

あんっ。

とっても気持ちいい。

リラックスして、ゆっくりと揉みほぐして上げましょう。

奥に欲しくなっちゃうけど、まだ我慢。シワを伸ばすようにゆっくりと穴のまわりをほぐしていきましょう。

デイルドをおしゃぶりしながら、ゆっくりとほぐしましょう。

穴の入り口がほぐれてきたら、小指にローションをたっぷりつけて、穴の入り口に当ててみて。

リラックス。深呼吸。ゆっくりと大きく息を吸って、力を抜きながら息を吐きま

しょう。

小指を穴の入り口に押し当てながら、ゆっくりと息を吸いましょう。息を吐きながら、脱力に合わせて、小指をオマンコに挿入れてみましょう。

もしまだ入らなかったら、中を出すように軽く力みながら小指をゆっくり挿入れてみて。

ゆっくり…ゆっくり…。

あんっ、すごい、オマンコで指を咥えちゃった。

とってもオマンコが締め付けてくる。

中は空洞。何もない。

でも奥の何もないところが疼いてる。

指をオマンコでくわえたまま、入り口の中にゆっくりと引き込むようにして。

入り口の中にゆっくりと引き込んで……どんどん引き込んで……もう限界？

それなら引き込んだままにして。

そのままオマンコの奥を感じてみましょう。

なんだかとっても気持ちいい。

そしてゆっくりと脱力しましょう。

とっても気持ちいい。

頭がぼわっとなってくる。とっても幸せ。

同じように、息を吸いながらオマンコの入り口をゆっくりとすぼめて。

限界まで来たら止めてみて。

なんだかとっても気持ちいい。

ゆっくりと脱力してみしましょう。

とっても気持ちいい。

とっても幸せ。頭がぼわっとなってくる。

オマンコ、とっても気持ちいい。

オマンコに挿入れた指をゆっくり回しながら、穴を広げていきましょう。

ゆっくり、ゆっくり、穴を広げましょう。

力を抜きながら、ゆっくりゆっくり広げましょう。

広がってきた？

人差し指にローションをたっぷりつけて、今度は人差し指をオマンコに挿入れま

しょう。

きつと大丈夫。入るはず。力を抜いてゆつくりと。

あんっ、入っちゃった。

小指よりも太くって気持ちいい。

人差し指をゆつくりと回すように動かして、穴を広げていきましょう。

どんどんオマンコの入り口が広がってくる。

どんどんオマンコがほぐれてくる。

いやらしい穴に変わっちゃう。

人差し指をゆつくりと出し入れしてみて。

それはフタナリオちんちに犯されるのと同じ動き。

今度はローションを中指につけて挿^い入れてみましょう。

大丈夫、少し太くなるだけ。

でも、太くなった分、気持ちいい。

フタナリオちんちんだと思って、中指を出し入れしてみましょう。

フタナリオちんちに犯されちゃう。

オマンコとっても気持ちいい。

この指はフタナリオちんちん。

私^{わたし}、フタナリオちんちに犯されちゃう。

私のオマンコ、とっても気持ちいい。

指の関節を曲げてみて。

とっても気持ちいい場所を探してみましょう。

ちよつと固いところ。クルミぐらいの大きさ。

そこはあなたのGスポット。

指の腹で撫でてみて。ゾクツとするほど気持ちいい。

ディルドのカリを舐めましょう。

そのフタナリオちんちんがあなたのGスポットを突いて削ってくれる。

フタナリオちんちんを受け入れるために、もっと穴を広げましょう。

中指で穴を十分に広げていたら、人差し指と一緒に挿^い入れてみて。

ローションをたっぷりつけましょう。

切れてしまわないように、慎重に、ゆつくり、指二本挿^い入れてみて。

力を抜いて。ゆつくりと。

指二本でも、とっても太い。

あせらないでゆつくりと挿入れていきましょう。

入り口は、はち切れそうなほど広がっているので慎重に、ゆつくりと。

ダメならいったん戻して、力を抜いてもう一度。

処女なんだもの、やさしく挿入れてあげて。ゆつくり、ゆつくり。

徐々に入ってきてるかしら？ 指二本、とっても太いね。

うふつ、本当に指二本、入ったね。

とっても気持ちいい。

一本よりも、とってもとっても気持ちいい。

こんなに太いのが入っちゃうなんて。

オマンコを二本の指で犯されちゃう。

二本の指を奥まで挿入れて、しばらく止めてみて。

オマンコの中、いっぱいになってる。

とってもとっても気持ちいい。

オマンコを内側へすぼめるようにゆつくり力を入れてみて。

二本の指が奥へ吸い込まれて、とっても気持ちいい。

オマンコの力をゆつくりと抜いてみて。

あんっ。

とっても気持ちいい。たまらない。

今度はもっと気持ちいいものをオマンコに入れて上げましょう。

とってもいやらしいエネマグラに、ローションをたっぷりつけてオマンコの入り口に当ててみて。

指二本挿入れた時みたいに息を吐いて力を抜きながら、やさしく挿入れていきましょう。

大きいけど入るでしょう？

大きい方が興奮しちゃう。

ほくら、エッチなおもちゃを挿入れていきましょうね。

初めて性器におもちゃを挿入れて遊ぶ気分はどうかしら？

オマンコの奥が…：キュンキュンしちゃうでしょ？

ゆつくり、ゆつくり、挿入れていきましょうね。

ほくら、どんどん、どんどん入ってくる。エッチなおもちゃが入ってくる。いやらしい、とってもいやらしい。とってもエッチな気分がしてくる。

こんなところ、誰にも見せられない。

エッチなおもちゃをそんなところに挿入^いれてるところなんて。

もうすぐ太いところが全部入っちゃう。そこを超えれば、後はスルッて入っちゃう。

あと少し。あと少ししたら……。

後はスルッて入っちゃった。

エッチなおもちゃ、そんなところでくわえ込んじやったね。

私はとってもエッチな女の子。

オマンコにおもちゃを入れて遊んじやう女の子。

エネマグラ、挿入^いれてるだけで、とっても幸せ。疼いて寂しかった空間を満たしてくれる。

幸せがオマンコから^{からだ}全体に広がっていく。

しばらく幸福感に身を任せていきましょう。

とっても気持ちいい。

躰がふわふわしてくる。

とっても幸せ。

幸せを感じながら、ゆっくりと深呼吸。

オマンコ、とっても気持ちいい。

躰がふわふわしてくる。

とっても幸せ。

挿入^いれてるだけなのに、時々オマンコの中でとっても甘い快感が生まれます。

初めて感じる甘い快樂に思わず声が出てしまいます。

何もしないで気持ちよさに身を任せましょう。

オマンコにおもちゃを挿入^いれてるだけで気持ちいい。とっても幸せ。

私はエッチな女の子。オマンコに恥ずかしいおもちゃを挿入^いれてる女の子。

それだけで幸せ。気持ちいい。

幸福感に浸りながら、ゆっくりと深呼吸。

ゆっくりと息を吸いながら、ゆっくりとオマンコを奥へすばめましょう。
限界まで来たら止めて。オマンコの奥を感じましょう。

オマンコ、とっても気持ちいい。

ゆっくりと息を吐きながら、ゆっくりとオマンコの力を抜きましょう。

あはあゝん。

とっても甘くて強い快感。おかしくなりそう。

オマンコ、とっても気持ちいい。幸福感で満たされる。

夢見心地になりながら、ゆっくりと息を吸って、ゆっくりとオマンコを奥へすばめましょう。

オマンコ、とっても気持ちいい。

夢見心地になりながら、ゆっくりと息を吐いて、ゆっくりとオマンコの力を抜きましょう。

あはあゝん。

とっても甘くて強い快感。おかしくなりそう。

オマンコ、とっても気持ちいい。幸福感で満たされる。

私はエッチな女の子。

続けているとおかしくなりそうなほど気持ちいい。

気絶しそうなほど気持ちよくなりそう。どうにか耐えてしまいそう。

メスイキ。

オマンコでイクこと。

もつと続けましょう。とっても幸せで甘い快楽に身を委ねながら、深く息を吸って、ゆっくりとオマンコを奥へすばめましょう。

大きく、ゆっくり、息を吸って、オマンコをゆっくりすばめましょう。

フタナリオちんちんが気持ちいいところに当たってるって想像してみて。

あああんっ。

フタナリオちんちん、すごい。

気持ちよくって、声を抑えられない。

オマンコ、とっても気持ちいい。

ゆっくり、とてもゆっくり、息を吐いて、からだとオマンコの力を抜きましょう。

あはああんっ。

死ぬほど気持ちいい。絶対に声が出ちゃう。

軀からだが勝手にビクンビクンしちゃうほど気持ちいい。

オマンコ、とっても気持ちいい。幸福感で満たされる。

ゆっくりと大きく息を吸いながら、気持ちいいところを意識して、ゆっくりとオマンコをすぼめていきましょう。

あああっんっ。

とっても気持ちいいところに当たってる。

おかしくなりそうなほど、気持ちいい。

ゆっくりと息を吐きながら、気持ちいいところを意識して、ゆっくりと軀からだとオマンコの力を抜きましょう。

あはああんっ。

死ぬほど気持ちいい。頭がおかしくなりそうな気がしてくる。

何かきそう。

何かがきちやいそう。

フタナリオちんちんを妄想して。気持ちよくなるおまじない。

ゆっくりと大きく息を吸いながら、気持ちいいところをじっくりと感じながら、ゆっくりとオマンコをすぼめましょう。

あああっんっ。

フタナリオちんちん。とっても気持ちいいところに当たってる。

おかしくなりそう。死ぬほど気持ちいい。

ゆっくりと息を吐きながら、気持ちいいところをじっくりと感じながら、ゆっくりと軀からだとオマンコの力を抜きましょう。

あはああんっ。あああんっ。

フタナリオちんちん。とっても気持ちいいところに当たってる。

死ぬほど気持ちいい。

頭がおかしくなりそうな気がしてくる。

何かきそう。

何かがきちやいそう。

ほんとに何かがきちやいそう。

メスイキしちやいそう。

フタナリオちんちにオマンコを突かれてる。

フタナリオちんちにオマンコを突かれてる。

ゆっくりと大きく息を吸いながら、死ぬほど気持ちいいところを意識を集中して、

ゆっくりと奥の奥までオマンコをすぼめましょう。

ああああんっ。

フタナリオちんちん、オマンコに入ってる。

ああああんっ。

フタナリオちんちんに突かれてる。

何かきそう。

ほんとうに何かきちやいそう。

頭がおかしくなりそう。

頭が変になっちやいそう。

オマンコでイっちやいそう。

フタナリオちんちんでイカされちゃう。

ゆっくり息を吐きながら、死ぬほど気持ちいいところに意識を集中して、ゆっく
りと^{からだ}とオマンコの力を抜いて、自分にとどめを刺しましょう。

フタナリオちんちんで気持ちいいところ突かれてるう。

イ、イクッ。

ほんとうにイっちやう。

オマンコでイっちやう。

オマンコで本当にイっちやう。

メスイキしちゃう。

フタナリオちんちんでメスイキさせられちゃう。

イ、イクッ、イクッ、イクッ、イクウウウッ！（→ここまで）

^{からだ} 軀を強い波にさらわれる。

全身がふわっと宙に浮く。

おかしくなりそうなほどの快楽で全身を包まれる。

頭が真っ白になる。

強い快感が押し寄せては消え、また押し寄せる。

全身が快感のあまり、ビクンツビクンツと痙攣する。

からだ
軀に全く力が入らない。

何も考えられなくなる。

クスッ、あはっ、うふふっ。すごい。本当にオマンコでイっちゃったんだ。

フタナリおちんちん想像して、お尻の穴でメスイキしちゃうなんて。女の子マインド、もう身についちやってる。えらいわく、いい子ね。クスッ。

でも、こんなに早いなんて……。君が学園を卒業するまで、お母様にエッチは禁止されてるのよ。どうするのよ、もう。クスッ。

○トラック7（学園での出来事3）

（状況…早朝、誰もいない学園の教室。主人公は貞操帯、それに紐の縞パンを着用し、セーラー服を着ている。）

早朝、誰もいない教室で、教え子にフェラチオさせるのって、はあ……。想像以上に気持ちいいわね。

裏筋、もっと……。んっ……。いいわ……。そうよ。

君が悪いんだからね……。昨夜の君のイメトレ……。いやらしすぎなのよ。

初めてのエネマグラで……。メスイキしちゃうなんて……。

君のオマンコ想像して眠れなかったんだから。

……。ねえ、君のオマンコ見せてちょうだい。シックスサインしましよ。

そのくつつけてある机に私が仰向けになるから、君は私をまたいでお尻を向けて。元の世界のシックスサインの男女が逆ヴァージョン。クスッ。

ほら、恥ずかしがらないの。お尻を私に向けなさい。

そう……ね。確かに、オマンコ、私に見られるのは初めてだものね。

観念して。スカートめくるわよ。

紐の縞^{ひも}パンはいてるの？ ふふっ、こんなのはいてきて。ほどいてほしいんだ。動かないで。じっとしてなさい。

ほくら、いやらしいオマンコはどんなお顔してるのかな？

あはっ、この穴ね。エッチなおもちやをくわえ込んで……、

メスイキ、

しちゃったのは。

ねえ、もう縦割れアヌスになってるじゃない。ん？ な？ このいやらしいお尻の穴は？

ふふっ、恥ずかしい？ お尻の穴、パクパクって開いたり閉じたりしてるわよ、中に息、入るかしら？

フ。

クスッ。息、入ったでしょ？

ねえ、自分でも信じられないんじゃない？

おちんちんシコシコして射精するんじゃないかって、お尻の穴におもちや挿入れてイっちゃうなんてねえ？

男の子なのに、女の子になりきって、おちんちんで、オマンコ、イカされちゃうなんて思いながらイっちゃうんだよ？

元の世界じゃ考えられないわよね。ねえ？

あはっ、貞操帯の先から、お汁^{しる}が垂れてきた。なに？ このエッチな涎^{よだれ}は？ ん？ 貞操帯、外して欲しいの？

もう外さなくてもいいでしょ？ 君にはオマンコ、あるじゃない。

ふふ、入り口、やわらかいね。マッサージしなくても入りそう。クスッ。ほくら、お指二本、挿^い入れちゃうわよ。

あはっ、すごい。人差し指と中指、入っちゃった。お尻の穴、こんなに広がってる。あはっ、気持ちいいの？　かわいい声あげちゃって。

あんっ、フタナリオちんちんのおしゃぶり、必死に始めちゃった。そんなに気持ちいいんだ。

ねえ、寝てる時、いやらしい夢見なかった？

私、君のせいで寝れなかったでしょ？　お返しにテレパシーで君にいやらしい言葉を送ってたの。

「藤花先生のおちんちん、おしゃぶりたい」とか「藤花先生に、オナニー見て欲しい」とか。

「朝、誰もいない教室で先生に犯されたい」とか……。

そんな言葉をずっと。

私に犯されてる夢見ちゃったんじゃない？　夢と同じようにしてほしくて朝早く登校してきたんだよね？

オマンコを……犯して欲しい。

フ・タ・ナ・リオちんちんで犯して欲しい。

教室に入ってきた時、私の股間、チラって見たでしょ？　スカートを膨らませてテント張ってるのを見て、唾を飲み込んだよね？

違う？

ウソはダメよ。

罰として、指抜いちゃうね。

したかったら自分でお尻の穴を弄りなさい。

出来ない？　イメトレと同じようにすればいいの。

そんなに恥ずかしがらなくてもいいのよ？

だって、クスッ、私、ずっと見てたのよ？

イメトレ中の君の変態オナニー。

フタナリにはテレパシーだけじゃなくて、「目を飛ばす」っていう能力もあるの。フタナリは婚約者の部屋の中の様子を見ることが出来ちゃうのよ。

「フタナリおちんちんでメスイキさせられちゃう。イ、イクッ、イクッ、イクッ、イクウウウッ！」って泣き声あげてた時の君の顔、かわいかったわ。

クスッ、あらあら、君のお尻の穴、物欲しそうにヒクヒクしてる。

…指、オマンコに挿入れなくていいの？

うふっ、自分でお尻に指挿入れちゃった。

君のオマンコ、私の目の前にあるのよ？

恥ずかしすぎて、私なら絶対に出来ないわ。うふふっ。

ジュプッて音立ってるわよ、いやらしい。

ほら、触らないの？ 前立腺。とっても気持ちよくって幸せになれるところ。男の子のGスポット。

クスッ、ほくら、お腹側に指を曲げて。

あはっ、うふふ、恥ずかしい声。躰、ビクビクしてる。そんなに気持ちいいの？

ねえ、わかってるの？ 私、この異常な世界に初めからいたわけじゃないのよ？ 君と同時にこの世界に來たの。だから君が私の目の前でしていることは、かなりの変態行為だっけはつきりわかってるわ。

君はすっかりこの異常な世界に馴染んじやってるみたいだけど、私はあまり馴染んでなかったらどうするの？

君はセーラー服を着た女装姿でクラス担任の私のおちんちんをおいしそうにおしやぶりして、お尻の穴に自分で指を挿入れてオナニーしてるわけだけど、そこま

でしろなんて強制されてるわけじゃないのよ？

それに、こんなこととしていて、もし明日にでも元の世界に戻っちゃったら、どうするの？　ねえ？

うふっ、いやだ、興奮しちゃったの？

激しくズポズポ指の出し入れし始めちゃった。

出し入れが激しくて、唾液が白くなって泡立ってるわよ？

あ、ちよっと……んんっ、おしゃぶり……すっごく激しい……んっ……すごく気持ちいい……あっ……前より上手くなってる……おしゃぶりの練習してたでしょ？　すっかりエッチな女の子じゃない……。

あっ……んんっ……やだっ、この子ほんとに上手……。

ちよっとからかうだけのつもりだったのに……そんなに、私のおちんちん……オマンコに挿^い入れて欲しいの？

はぁ……私のおちんちん大きすぎるから……デイルドで慣らしてからにしようっ
て思っ……我慢してたのに……まだ早い気もするし、童貞だから上手くできないかもしれないし。

ああ……んんっ……くっ……もう知らないわよ。この前は大きすぎて無理っ……
……怖がってたくせに。

おしゃぶりをやめて……オマンコから指を抜いて……。
机の上に座って。

……股を開きなさい。

思いつきり、犯してあげる。

ほらっ、深呼吸して、力を抜いてっ。

んっ……おちんぽ、入らないでしょ……。テレパシーで囁いてあげるから……り

ラックスしなさい。

んんっ……息を吸って……んんっ……吐いてっ……んんっ。

息を吸って……んんっ……ほんの少し入った……吐いてっ……それっ……

ふふっ、ちよつとずつだけど入ってる……。すごいわね、君のオマンコ。

ほら、息を吸って……くうっ……吐いてっ……それっ……ふふ、亀頭きとうが三分の一ぐらい入ったわよ……。

ほら、深呼吸を繰り返しなさい。緩んだら、押し込んでいくわ。

はあ……すごい……こんなに大きなおちんぽ、お尻の穴でくわえ込んでいくなんて……。

くっ……もう少しで一番太いカ리를越えるわよっ……。そこが山場よ……おちんぽ欲しいんでしょっ？ 頑張りなさいっ。

ほら、息を吸って……んんっ……あと少しよっ。すごい……後もう少し……。

息を吐いてっ。

くうっ、あとほんのちよつと……頑張っ……あと少しで……。くうっ……。

は、入ったっ。亀頭が入ったわ。

うふふっ、すごいはち切れそうな程広がってるわよ、君のオマンコ。ほんとに……すごいわ。

でも、くっ……きつい。クスッ、すごい締め付け。こんなに締め付けられるものなのね。ふふっ。

はあ……すごい……。中、あったかい。中は空洞？ だから満たして欲しくて仕方がないのかしら、クスッ。

さあ、奥まで……挿入^いれるわよ。

ん？ 君のお腹、何か膨らんできたわね……。ひょっとして……。

私が腰を引くと……膨らみも下がってくる。あはっ、君のお腹、私のおちんちんで押されて膨らんでるんだ。

うふっ、もっと奥まで私のおちんちんで串刺しにしてあげる。

ふふっ、こらあ、興奮してオマンコ閉めると、くっ、余計に入りにくいじゃないの。ほらっ、奥まで犯し欲しいんでしょ？

もう少しで、奥まで突き刺さるわよっ。

くっ、あとちよつとっ……。もう少しで……。

奥までっ……入った。やったわ！

処女喪失おめでとう。

ふふっ、うれしそう、目に涙浮かべてる。

オマンコ、大っきなおちんぽに征服されて、多幸感でいっぱいなんですよ？

エネマガラなんて話にならないぐらいの存在感だものね。

挿入^いれてるだけで、君の躰^{からだ}さつきから、ビクンビクン痙攣^{けいれん}してる。

唇、突き出して……お祝いのキス……。

ん？ どうしたの？

うれしいのはそれだけじゃない？

……ずっと前から私のことがずっと好きだった？

クスッ、知ってたわ。

君、いつも熱い眼差しで私のこと見てたでしょ？ 気がつかないわけじゃないじゃないの。

胸の谷間とか、お尻もチラチラ見てたのよね。うふふつ。

告白されたら、どうしようかなって思ってたのよね。

君のこと、かわいくなって思ってたんだけど、立場上まずいでしょ？

ねえ、ねえ、私に優しくリードされながら、童貞を卒業させてもらう……みたい
なこと妄想してたりした？

……隠しても無駄よ。私、超能力者なんだから。

うふふ、そうなんだ。してたんだ。

ごめんね、妄想とは逆に、私が君におちんちんをねじ込んじゃって。

こんな風につ、ふんつ。

おちんちんがね、犯せ、犯せて、んふう……すぐに勃起しちゃうのよ。

あはっ、君、すごい声っ。

でも、女の子になっておちんぽ挿入れてもらう方が、むしろいいんじゃない？
イメトレの成果ね。ふふつ、テレパシーでも気持ちよくしてあげる。

それに、ほら、ここは？ クルミ大の大きさで少し固くなってる、ほら、ここっ。

ここかしらっ？ おかしくなっちゃうほど気持ちいいところは？ ん？ どうな
の？

あはっ、何、その声？ 女々しい声あげちゃって。

うふふつ、ここがいいの？

ほら、私のおちんちんで突いてあげる。圧倒的な存在に小さな気持ちいいところ
を押しつぶされるのはどんな感じなの？ 指やおもちゃとは比べものにならない
でしょ、ほらっ。んっ？

うふつ、気持ちよさそうな悲鳴。私のおちんちん、そんなに気持ちいい？
どうなのっ？ ほらっ。ほらっ。ほらっ。ほらっ。

クスッ、泣きそうな顔。

フタナリおちんぽにひれ伏しちゃう男のGスポットつ、高いカリでゴリッって削られるとっ……あまりにも強い快感で……たまらなく切なく女々しい気持ちになっ……挿^い入れられるのたままないでしょ？

そして……こうして、ぶつといおちんちんを抜かれるとっ……排泄感のはずなのに強烈すぎてゾクゾクして……鳥肌が立つっちゃうほどっ……気持ちいいんですよ？

逆に……こうやって……。

ふんっ。突くと……空いた空洞を埋め尽くしていく……強くて遅しくってすがりたくなる……オスの存在感を感じながら……奥まで突かれるとっ……とっても幸せな……メスの気分にはたれるでしょう？

はあ……どう？ フタナリおちんちは？

一回メスの幸せを味わうとねえ、みんな男の子やめちゃうらしいわよ。

はあ……気持ちいい……君のオマンコ、ほんと締まる。

キスしましょう。さっきの続き。

ん……チュッ……チュッ、チュッ、チュッ。

はあ……キスしながら、パンパンすると、すっごく気持ちいい……幸せっ。

チュッ、チュッ、チュッ、チュッ、好きよっ。うんっ、チュッ、ほんとっ。さっきは照れちゃって誤魔化しちゃったけど、チュッ、君のこと、チュッ、大好きっ、チュッ、好きでもない子とこんなことっ、チュッ、チュッ、チュッ、しないわっ。も、もうそろそろ、私……んっ……チュッ。

ブチュッ……んんっ……舌出して……ブチュッ……ジュルッ……んっ……んんっ……ジュルッ、ジュルルッ……。

ん？ はあ……君、^{からだ}体がブルってした……イキそうなの？ オマンコイっちゃう？

私も……そろそろ……。あともう少しだから……一緒に……。

キスしながらイクわよ……。

うふふっ、これ。見て。

どう？ この貞操帯。驚くほど小っちゃくて、平べったいでしょう？

こんなのつけたら君のおちんちん、どうなっちゃうんだろうね？

勃起も射精も完全に出来ない。

おちんちんの形をしていることすら許してもらえず、いつもペしやんに潰されているの。

しかも、いったんつけたら、この世界の高度な超能力技術で二度と外せない、壊すしかないようになってるの。

特別な日に、この特別な貞操帯をつけてほしいのよ。

私と結ばれている限り、君は二度と勃起できない。二度と勢いよく射精出来ない。

男を完全に取り上げられてしまって、メスになるの。

……うふっ、いやらしいでしょう？

子作りはこっちの世界特有の方法があるし、衛生面は専用の機械があるから大丈夫よ。

……どう？ つけてほしい？ これをつけて一生、私のおちんちんで愛して欲しい？

クスッ。五秒待つわ。

返事は？

うふっ。うふふふっ。つけてほしいのね。君は、私に一生男を取り上げられて、

女の子としてかわいがってもらうことを選ぶのね。うふっ、うふふふっ。

ありがとう。一生、君をかわいがってあげるって誓うわ。つけてあげる。

まずは、今つけてる貞操帯外してあげましょうね。

あら、うふふっ。君のおちんちん、お顔出したら勃起してきちゃったね？

まだ元気な男の子でいたいよって言ってるのかな？

あらあら、かわいい子ね。最後の抵抗でちゅか？

よしよし、いいでちゅか？ もう勃起はダメなんでちゅよ？ なよなよふに

やふにやで女々しくしてないとだめなんでちゅよ？

お姉さんが、お利口さんに、小っちゃくなれるように、お手伝いしてあげまぢゅ

ね。

ほくら、ぱん、ぱんって君のオマンコをおちんちんで突いてあげようね。
んふふっ、お尻の穴が気持ちよくなったら、おちんちは必要なくなつて、勃起
しなくなるのよね。

んっ、ほら、んっ、オマンコ、気持ちいい？

あはっ、ボク、もう、お利口さんに小っちゃくなつちやつたの？ うふふっ、
素直ないい子でちゅね。

クスッ、最後のお勃起、あつけなかつたでちゅね？ 弱っちいね、ボクちゃ
ん。ちよつとパンパンされたら、もう降参でふにやふにやでちゅか？

うふふっ、はくい極小貞操帯つけてあげまちゅね。

うふふふっ。眉をひそめて絶望的な目に涙を浮かべて、おちんちん見てる。
クスッ、でもすつごく欲情してる。うふふふっ。

あはっ、この貞操帯ほんとに小っちゃい。こんなのに入るのかしら。うふふっ。
力^{ちから}いれないと入らないわね、クスッ。ん、くっ、これでどうかなつと。

はくい、新しい貞操帯つけちゃいました。

クスッ、すごい。おちんちん、見てみなさい、小っちゃな貞操帯に押しつぶされ
て、ほんとにぺちゃんこよ。

ほんと、いやらしい……。

ん？ どうしたの？

……滅茶苦茶に犯して欲しいの？

いいわ、滅茶苦茶にしてあげる。

ふんっ……。こうやって……一生、ずっと……

犯してっ。

あげるっ！

んっ……んっ……んっ……んっ……んなお味なのかしらっ？

かわいいおちんちんをっ……極小の檻の中に閉じ込められて……押さえつけられたまま……フタナリおちんぽでオマンコ犯されるのは？ ん？

そう、狂っちゃいそうなほど、いいのねっ。

ほらっ、ほらっ、ほらっ、ほらっ。

フタナリおちんぽ、気持ちいいって、言いなさいっ。

はぁ……可愛いそうなの……君のおちんちん。

童貞捨てることが出来なくなっちゃったね。でも童貞のままの方がもっと女の子になれるわよ、うふふふっ。

うふふっ……。あ、目に涙浮かべて……貞操帯……見つめてる。

はぁ……私のおちんちん、ガチガチに勃起しちゃうっ……気持ちいいわ、君のオマンコっ。とつても締まって、熱くって……。

これから君はっ……んっ……おちんちんの存在すら……完全に忘れてっ………どんな女の子らしく……なっていくのっ……。

エッチなことを考えたらっ……おちんちんじゃなくて……自然にオマンコがっ……反応しちゃうのっ。

はぁ……君にとつてのっ………性器はっ……ふふっ……お尻の穴っ……オマンコっ。

私の……フタナリおちんぽでっ……突かれてるっ……このっ……オマンコよっ。

あはっ……君、^{からだ}軀震わせて……イキそうになってきたの？

奥の奥を突いて……特製貞操帯にふさわしいイキ方……させてあげるっ……。

極小貞操帯から……トロトロって……白いオシッコを……弱々しく垂らしてイクのよっ……クスッ、あはっ、うふふふっ。

男をやめてるからっ……雄々しく……射精……出来ないの、クスッ。

男を辞めた記念日に……んっ……うってつけよね……白いオシッコおもらし絶

頂。

うふふつ。

でも……奥を突かれてと……子宮があつて、そこに膣内射精して欲しいような気がしてくるでしょ？　世界がピンク色になつて……幸せいっぱいになるでしょ？

それが……メスのイキ方よ。うふふ。

はあ……そろそろ……私、イキそうよ。

君も……んっ……そろそろ……みたいねっ。

君の……オマンコの奥の奥で……くっ……雄々しくっ……激しくっ……射精して……あげるっ。

ちやんとっ……んふう……貞操帯から……情けなく垂れ落ちてくるっ……白いオシッコ……んんっ……見るのよっ？　私も見ててあげるっ。

はあ……射精^でるっ、イ、イクわよっ、君の子宮に、射精^だすわっ、君も白いオシッコおもらししなさいっ、い、イクッ、イクッ、イクウウッ！

んんんんっ……んんんっ……んんっ……んんっ……んふふっ……貞操帯からっ……トロトロって……漏らしてる……あはっ……。

んんっ……んっ……んっ……んっ……はあ……はあ……はあ……はあ……はあ……。

ふう……。

クスッ、いっぱい目に涙をためちやつて。泣いちゃうぐらいオマンコ、気持ちよかつたんだ。

かわいかったわよ。チュッ。チュッ。

どうだった？　私の激しい射精を奥に感じながら、トロトロおもらしするのって？　クスッ。

うふっ、私のお嫁さんになった実感した？

ん？　泣きたくなるほど、幸せ？

んー、なんてかわいいこと言うのよ。チュッ、チュッ、チュッ、チュッ、今夜

は寝かさないわよ。イキ狂わせてあげる。うふふふつ。
君とこの世界に来てほんとによかった。ありがとう。
大好きよ。チュツ。

（完）